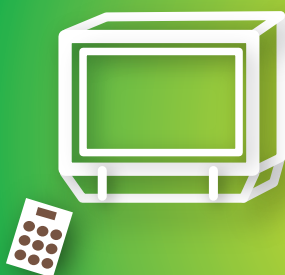


消費者用

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック 2010〉



安全なくらし
のために



nite
ナイト

National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

はじめに

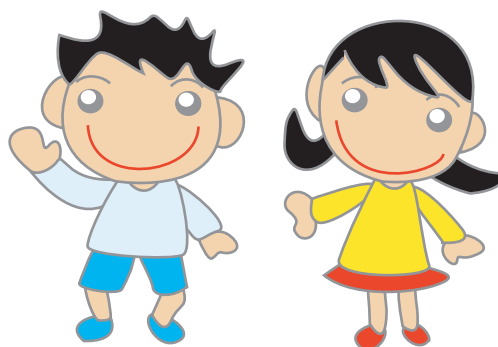
技術の進歩とともに新しい製品が次々に誕生し、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。しかし、それとともに、製品に関わる事故が多発し、多様化してきています。

製品評価技術基盤機構(略称「NITE」ナイト)が、これまで収集調査した事故情報について分析したところ、製品に関わる事故は、設計ミスや製造不良など、製品自体が原因で発生する事故だけでなく、使用者の誤った使い方(誤使用)や不注意によって起こる事故が多く発生していることがわかりました。

誤使用や不注意が原因となって起こる事故の背景には、製品の安全性に対する過信や危険性への意識の低さがあるのではないのでしょうか。はさみや包丁は正しく使えば便利な道具ですが、使い方を誤れば危険な物となってしまいます。私たちが普段何気なく使用している製品にも同じような危険が潜んでいることを今一度思い出してみましょう。

『身・守りハンドブック』は、これまで実際に発生した事故事例を取り上げ、製品と安全につきあうための心構えをまとめたものです。

今回の作製にあたり、新しく市場に登場した製品についての事故事例も取り上げました。このハンドブックによって、身近な製品に潜む危険性を改めて認識していただき、誤った使い方や不注意による製品事故が少なくなる手助けになれば幸いです。



目 次

あなたにも事故は起こる	4
-------------	---

生活場面別の事故事例

キッチン・ダイニング編

・ガスこんろ(天ぷらなべの油から出火)	6
・ガスこんろ(清掃不足で「油汚れ」から出火)	7
・ガスこんろ(「ゴム手袋」に引火して出火)	7
・ガス栓(漏れたガスに引火して出火)	8
・ガスこんろ(衣服に引火)	8
・IHこんろ(火を使わないのに出火)	9
・ガス瞬間湯沸器(換気扇を回さず一酸化炭素中毒)	10
・カセットこんろ(カセットボンベが爆発)	11
・カセットボンベ(ガス抜き中に爆発)	11
・電子レンジ(コーヒーが突然沸騰してやけど)	12
・電子レンジ(清掃不足で「汚れ」から火花)	12
・電子レンジ加熱式ゆたんぽ(加熱し過ぎで破裂)	13
・金属製ゆたんぽ(加熱中に破裂)	13
・食器洗い乾燥機(さい箸から発煙)	14
・電気こんろ(荷物が触れて点火)	14
・圧力なべ(調理中のカレーが爆発)	15
・冷水筒(熱い麦茶で破裂)	15

浴室・洗面所・トイレ編

・ヘアドライヤー(コードから火花)	16
・温水洗浄便座(電源プラグから出火)	16
・洗濯機(洗濯物が指にからまり切断)	17
・洗濯機(運転中に飛び上がり転倒)	17
・乾燥機能付き洗濯機(洗濯物が自然発火)	18
・石油ふろがま(空だきして火災)	18
・ガスふろがま(浴室で一酸化炭素中毒)	19
・ガスふろがま(塗装工事中に一酸化炭素中毒)	19

リビング・寝室編

・石油ストーブ(タンクから漏れた灯油に引火)	20
・石油ストーブ(ガソリンを灯油と間違えて火災)	20
・電気ストーブ(洗濯物が落下して火災)	21
・ガスファンヒーター(指定外のガスホース接続で出火)	21
・電気ストーブ(ふとんがヒーターに触れて火災)	22
・電気スタンド(就寝中に転倒)	22
・石油ファンヒーター(スプレー缶が爆発してやけど)	23
・シュレッダー(スプレー缶使用で出火)	23

・こたつ(こたつ布団が焼けた).....	24
・芳香用ろうそく(消し忘れて火災).....	24
・ゆたんぼ(就寝中に低温やけど).....	25
・乾電池(逆装てんで破裂).....	26
・ボタン電池(保管中に発火).....	26
・折れ戸(指をはさんでけが).....	27
・塗料(ウエスが自然発火).....	27
・水槽(ヒーターから出火).....	28
・簡易ガスライター(直射日光で破損).....	28
・ペットの事故.....	29

屋外・レジャー編

・電動アシスト自転車(急発進で転倒).....	30
・自転車(タイヤに異物が巻き込まれ転倒).....	30
・自転車用幼児座席(取り付けミスで幼児がけが).....	31
・樹脂製のサンダル(エスカレーター巻き込みれてけが).....	31
・ガスヒーター(テント内で一酸化炭素中毒).....	32
・電動車いす(操作ミスで死亡).....	32
・シュノーケル(使用中に溺死).....	33
・ゆかた(ろうそくの火が燃え移り死亡).....	33
・除雪機(巻き込まれて指切断).....	34
・はしご(雪下ろし中に転落).....	34

配線器具編

・エアコン(トラッキング現象).....	35
・掃除機(コンセントから火花).....	36
・電気ストーブ(たこ足配線で発火).....	37
・電気毛布(下敷きになったコードが断線).....	38
・電気炊飯器(危険な素人修理で発火).....	38

長期間の使用による経年劣化の事故.....39

製品に関わるマークのいろいろ.....	40
---------------------	----

事故情報収集制度とNITE.....	43
--------------------	----

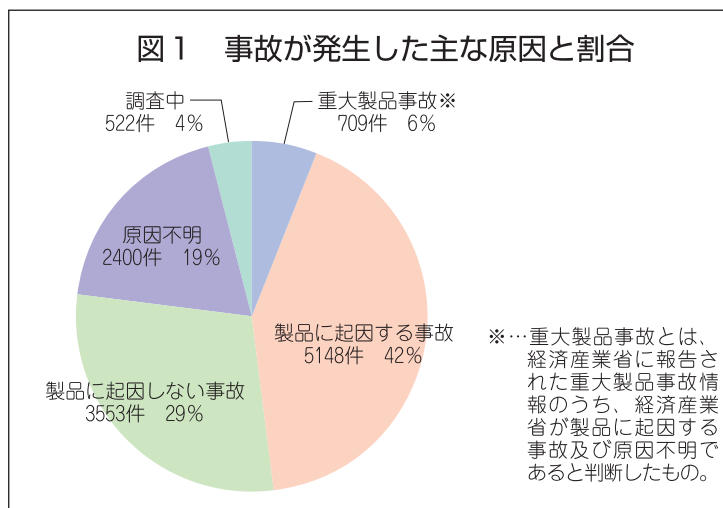
NITE 製品安全センター、各支所の案内.....	44
---------------------------	----

あなたにも事故は起こる？

製品事故はどのような原因で起こっているの？

製品事故の原因は、「製品に起因する事故（製品自体が原因で事故となったもの）」と「製品に起因しない事故（使用方法等が原因で事故となったもの）」などに分けることができます。

平成18年度から平成20年度にNITEが収集調査した事故情報12,332件（平成22年2月3日現在）の事故原因を区分したものが図1です。「製品に起因する事故」が約4割、「製品に起因しない事故」が約3割、ほか「焼損が激しく原因の特定ができない」などの理由の「原因不明」が約2割となっています。

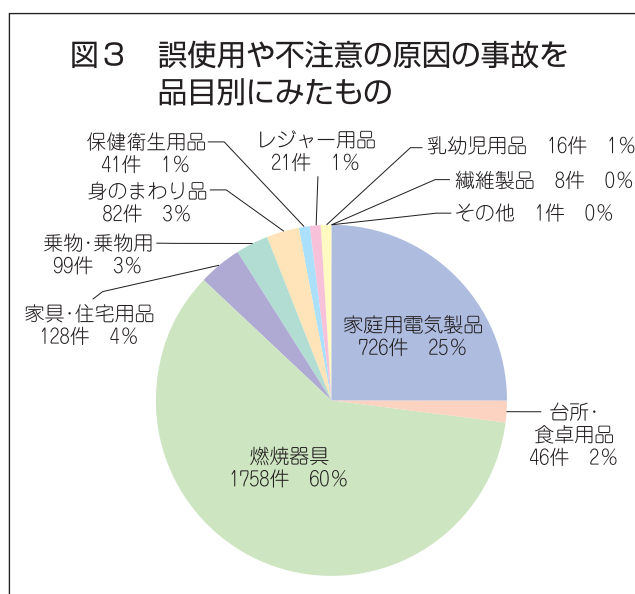
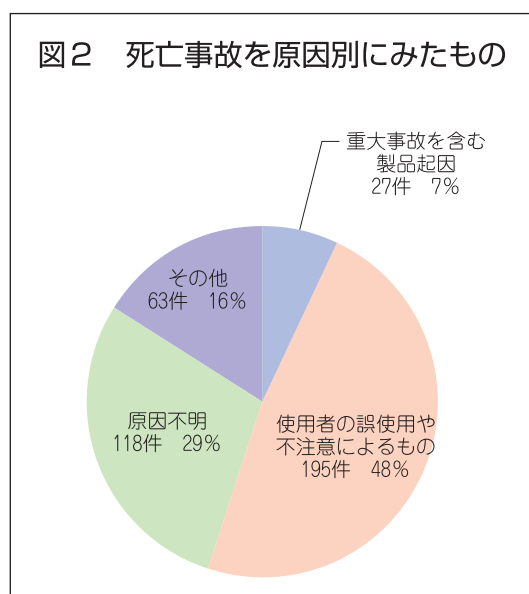


「製品に起因しない事故」とは？

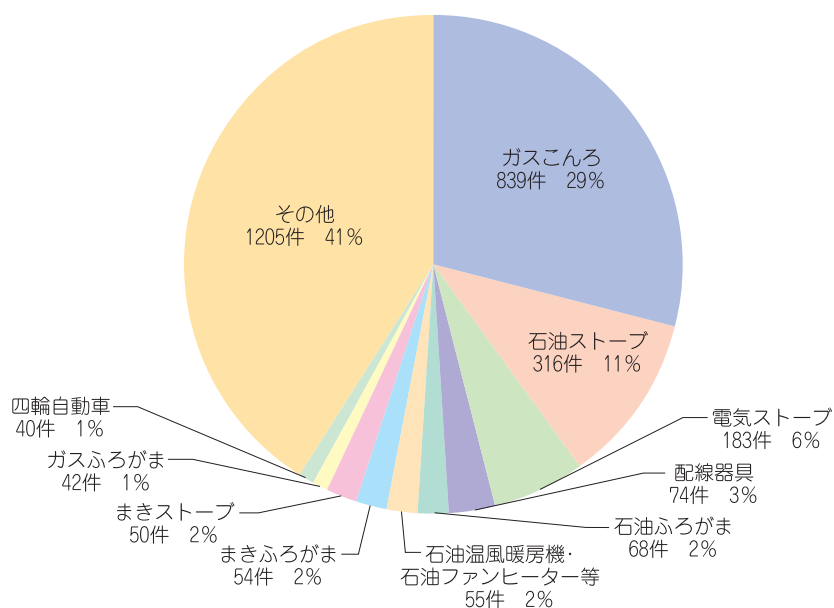
「製品に起因しない事故」のうちに使用者の「誤使用や不注意」が原因で起こった事故は、8割以上もありました。

「誤使用や不注意」が原因の事故は、「製品に起因する事故」より被害が大きくなる傾向があります。図2のように「死亡事故」403件中、約半数は「誤使用や不注意」が原因の事故です。

また、「誤使用や不注意」が原因の事故は、「燃焼器具」から多く発生しているのが図3からわかります。



平成18年度～平成20年度までで誤使用や不注意が原因の事故が多かった10品目



事故はどこで起こっているの？

製品事故の発生場所を調べてみると、家の中では暖房器具などを使用することが多い「リビング・書斎」、また“火”や家電製品をたくさん使う「キッチン・ダイニング」などで多くなっています。屋外での「乗物」「レジャー」などでは大けがややけどを負うなどの被害が大きな事故が多く起こっています。

表1 生活場面別製品事故における人的被害の発生件数と人的被害の発生割合

生活場面	事故情報件数	死亡	重傷	軽傷	合計	人的被害・発生割合
キッチン・ダイニング	2888	72	103	607	782	27.1%
浴室・洗面所・トイレ	1750	22	38	187	247	14.1%
リビング・書斎	4741	153	100	1563	1816	38.3%
寝室	357	33	25	75	133	37.3%
玄関・廊下・屋根裏等	194	6	19	52	77	39.7%
ベランダ・物置・庭等	429	18	32	25	75	17.5%
乗 り 物	585	30	89	209	328	56.1%
レジャー	255	22	30	84	136	53.3%
そ の 他	590	39	55	204	298	50.5%
不 明	543	8	18	158	184	33.9%
総 計	12332	403	509	3164	4076	33.1%

その他は、「店舗」「事務所」「学校」等のほか、「カラーコンタクトレンズ」「サンダル」など身のまわり品にかかわるもの等。

生活場面別の事故事例

【キッチン・ダイニング編】

ガスこんろ 天ぷらなべの油から出火

住宅と棟続きの飲食店が全焼した。

(2009年3月 富山県)

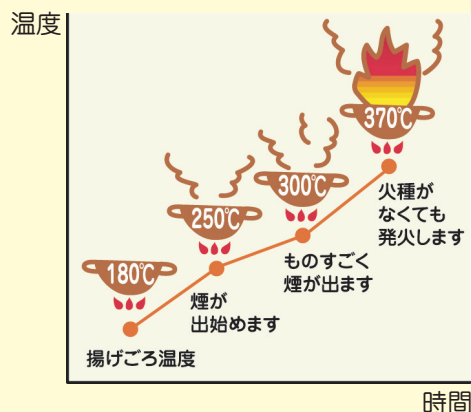
なぜ？

ガスこんろに天ぷらなべをかけたまま放置したため、なべの油が過熱されて出火し火災に至ったものです。



チェック！

天ぷら油は、強火で加熱後約5～10分で自然発火する温度（370℃以上）に達します。火をつけたら、絶対にその場を離れないこと。離れる場合は、必ず火を消してください。

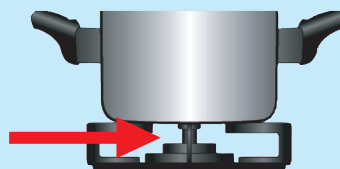
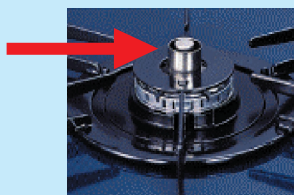


天ぷら油は油温が370℃以上になると火種がなくても発火します。

安全装置って？

天ぷら油の自動消火機能

安全装置を知っていますか？これは、「調理油過熱防止装置」といって、なべ底の温度を測って、約250℃になると自動的に消火します。



魚焼きグリル 清掃不足で『油汚れ』から出火

ガスこんろのグリルで魚を調理中、グリルから出火して、庫内を焼いた。

(2009年4月 佐賀県)

なぜ？

魚を調理したまま放置したため、魚の油脂や受け皿にたまっていた油等が過熱されて出火し、火災に至ったものです。



チェック！

グリル内は、魚の脂などの汚れが付着しないように日ごろから手入れをしましょう。

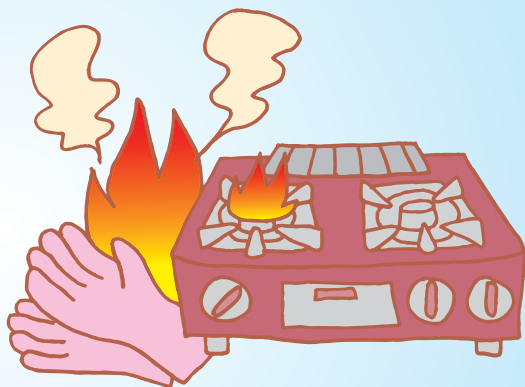
ガスこんろ 『ゴム手袋』に引火して出火

ガスこんろ付近から出火する火災が発生した。

(2008年3月 埼玉県)

なぜ？

ガスこんろの下にゴム手袋を置いていたため、引火し、火災に至ったものです。



チェック！

ガスこんろ付近に、段ボール、新聞紙、ビニールシートなどの可燃物や可燃性のスプレー、カセットこんろなどを置かないようにしてください。

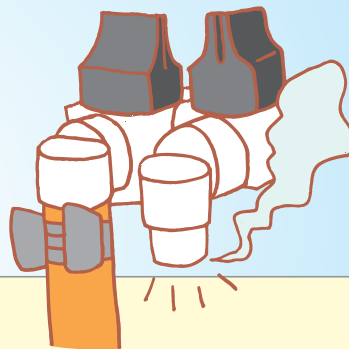
ガス栓 漏れたガスに引火して出火

台所で火災が発生し、換気扇等を焼いた。

(2008年4月 三重県)

なぜ？

ガスこんろで調理中、2口ガス栓のうち何も接続していないほうのガス栓を誤って開いてしまったため、漏れたガスに引火して火災に至ったものです。



チェック！

ガス機器が接続されていないガス栓を開かないように注意してください。

使用していない側にはゴムキャップを取り付けてください。また、誤開放を防止する「閉栓カバー」を装着しましょう。

ガス栓にガスホースを接続するときは、接続部にごみなどが付着していないか確認してください。ガス漏れの原因になります。

ガス栓に合ったガスホース(ガスコード)を必ず使用してください。

ガスこんろ 衣服に引火

やかんで湯を沸かしていたところ、ガスこんろの火が衣類に燃え移って死亡した。

(2008年7月 北海道)

なぜ？

ガスこんろの火に近づき過ぎたため、火が衣服についたものです。



チェック！

火や熱源を持つストーブなどに近づき過ぎないでください。衣服、エプロン、膝掛けなどが火や熱源に触れて燃え移ったという事故が多く発生しています。

電磁調理器 | Hこんろ 火を使わないのに出火

台所のIH調理器付近から出火して、レンジフードの一部を焼いて、消火時に顔などにやけどを負った。

(2008年4月 京都府)

なぜ？

揚げ物調理中、その場を離れていました。油量も少なく、付属の専用なべを使用せず、さらに揚げ物専用コースでなく手動コースで加熱したため、油が発火したものです。なお、取扱説明書には、「揚げ物の際は揚げ物キーを使う」、「付属の天ぷらなべを使う」、「500g未満の油で調理しない」旨を記載していました。

チェック！

火を使わない電磁調理器でも天ぷら火災が起こっています。

揚げ物をするときは油の量に注意し、付属のなべなど底が平らなものを使いましょう。油の量が少ない場合や、なべ底に反りがあると温度センサーが正確に動きません。

天ぷら油で調理中は絶対にそばを離れないこと。離れるときは電源スイッチを必ず切りましょう。取扱説明書に従って付属のなべや揚げ物キーを使用しましょう。



電磁調理器 って？

電磁調理器には温度センサーがあり、なべ底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。少量の油で調理すると油の温度が急激に上がることがあり、また、なべ底が平らなものを使わないと温度センサーがなべ底の温度を正確に測ることができません。

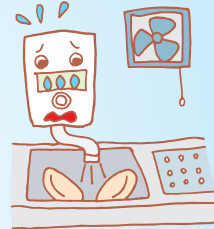
小型ガス湯沸器 換気扇を回さず一酸化炭素中毒

住宅で男性が死亡していた。室内のガス給湯器は、水が出たままの状態、高濃度の一酸化炭素が検出された。

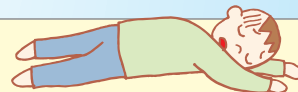
(2007年2月 神奈川県)

なぜ？

給気口にほこりが溜まっていた。また、換気扇を使用しなかったため不完全燃焼が起こり、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック！



開放式の湯沸器は室内の空気を使って燃焼し、汚れた空気を室内に排出します。ガスを燃やすためにはたくさんの新鮮な空気が必要です。給気口にほこりがたまっていたり、換気をせずに使い続けると、新鮮な空気が不足し、不完全燃焼を起こします。小型ガス湯沸器を使用する時は、必ず換気扇を回す、窓を開けるなど換気をしましょう。

不完全燃焼の チェック ポイント

- ◆使用中にたびたび火が消える。
- ◆炎の色が赤みをおびて、輪郭がぼやけている
- ◆小型ガス湯沸器の上部(熱交換器)に汚れや目詰まりがある。
- ◆小型ガス湯沸器の前の塗装が部分的に黒く変色している。

一酸化炭素 って？

無色、無臭の気体です。

- ◆血液中のヘモグロビンと結びつきやすく、**血液中の酸素運搬が阻害**されます。
- ◆軽度の中毒では、**頭痛、吐き気、嘔吐、体調不良**などの症状が起こり、**風邪の症状**と間違えることがあります。
- ◆中度から重度では、**錯乱、意識消失、胸痛、息切れ、昏睡**などの症状が起こり、自力で動くことができなくなり、しばしば**死に至る**ことがあります。

一酸化炭素 中毒事故の例

- ・換気扇を使用せずにガス湯沸器を使用した。
- ・閉め切った室内で石油ファンヒーターを使用した。
- ・ガストーブの空気取入口に埃が詰まっていた。
- ・石油温風暖房機の排気パイプのつなぎ目がずれていた。
- ・密閉したテント内で七輪を使い、練炭を燃やした。
- ・煙突・排気口に鳥が巣を作った。煙突が外れていた。

カセットこんろ

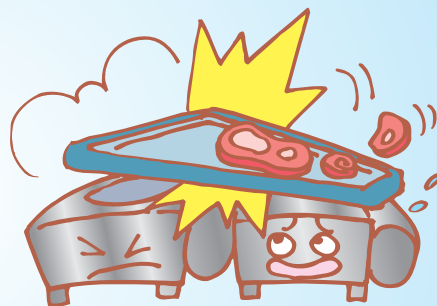
カセットボンベが爆発

カセットこんろを使用中にカセットボンベが爆発し、15人がやけどを負った。

(2008年9月 東京都)

なぜ？

カセットこんろを2台並べ、その上に鉄板を置いた状態で使用したため、鉄板からの放射熱でカセットボンベが加熱されてボンベ内の圧力が異常に上昇し、爆発したものです。



チェック！

こんろを並べたり、こんろを覆うような大きななべなどは使用しないでください。

炭をこんろの上の金網に乗せて火をおこしたため、炭の熱でボンベが加熱されて破裂したという事故も起こっています。

熱源の近くには絶対に置かないでください。

カセットボンベ

ガス抜き中に爆発

住宅から出火して全焼し、1人が死亡、1人がのどにやけどを負った。

(2008年1月 新潟県)

なぜ？

台所でカセットこんろ用ガスボンベ10数本のガス抜きを行った際、滞留したガスに引火爆発し、火災に至ったものです。



チェック！

カセットボンベや可燃性のスプレー缶は中身のガスを使い切って捨ててください。カセットボンベを振ってみてシャカシャカと音がしたら、ガスが残っています。火が消えるまで使ってから捨てましょう。

電子レンジ コーヒーが突然沸騰してやけど

電子レンジで加熱したコーヒーを飲もうとしたところ、突然カップからコーヒーが噴き出し、顔にかかってやけどを負った。

(2007年12月 岐阜県)

なぜ？

少量のコーヒーを電子レンジの自動温め機能で加熱したため、赤外線センサーが正しく検知できず加熱し過ぎとなり、飲もうとした際に突沸現象を起こしたものです。



チェック！

飲み物(水・牛乳・酒・コーヒーなど)やとろみのあるもの(カレー、シチュー等)、油脂分の多いもの(生クリーム、バターなど)は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。

少量の食品は自動ではなく、手動でようすを見ながら加熱してください。飲み物は加熱前にスプーンなどでかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、しばらく冷ましてから取り出してください。

また、食品の過熱は発煙・発火の原因となりますので注意してください。

電子レンジ 清掃不足で『汚れ』から火花

電子レンジから火花や煙が出て、扉の一部が溶けた。

(2009年4月 東京都)

なぜ？

庫内に汚れが付着したまま使用したため、付着した汚れが加熱されて炭化し、火花や煙が出たものです。

チェック！

庫内やドアに汚れが付着したまま使用しないでください。発煙や火花が出る原因となります。

温まらない時があるので、機器に不具合や異常があれば使用を中止して、販売店等に連絡してください。



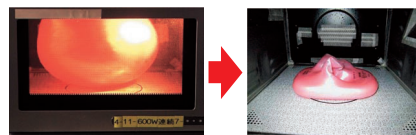
電子レンジ加熱式ゆたんぽ 加熱し過ぎで破裂

電子レンジ加熱式のゆたんぽを加熱していたら、ゆたんぽが膨らんできたので、あわてて電子レンジの扉を開けた際に破裂し、内容物が飛び散って顔面にやけどを負った。

(2009年3月 熊本県)

なぜ？

表示の時間を超えて加熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、内容物が飛散したものです。



100Wの電子レンジで加熱開始後約6分で膨らみ始め、約8分後に破裂。高温の液体が電子レンジの外まで飛び散りました。(本体表示は600Wで6分加熱)

チェック！

取り扱い表示どおりのレンジ出力及び加熱時間は必ず守ってください。

袋が膨張、あるいは内容物が漏れ出た場合は、電子レンジのスイッチを切り、十分に時間をおいて冷却したことを確認してから扉を開けてください。



金属製ゆたんぽ 加熱中に破裂

金属製ゆたんぽに水を入れてガスこんろで加熱していたところ、「ボン」という大きな音とともに破裂し、台所及び居間のガラスが割れてガスこんろなどを破損した。

(2009年2月 兵庫県)

なぜ？

口金を外さずにゆたんぽを加熱したため、内圧の上昇に耐えられなくなったゆたんぽが破裂して、周囲のガラスやガスこんろなどを破損したものです。

チェック！

ガスこんろや電磁調理器で直接加熱するタイプの金属製ゆたんぽを加熱する際は、必ず口金（キャップ）を外してください。



食器洗い乾燥機 さい箸から発煙

使用中の食器洗い乾燥機のヒーター部から発煙した。

(2008年12月 兵庫県)

なぜ？

さい箸を所定の場所に置かなかったため、運転中の水圧でさい箸が飛ばされてヒーターの上に落ち、さい箸が焦げたものです。



チェック！

はしやプラスチックのふたなど軽くて小さい食器類は、取扱説明書の指示に従って小物用ポケットに入れて洗うようにしましょう。

電気こんろ 荷物が触れて点火

外出中に電気こんろ付近から火災が発生した。

(2008年7月 東京都)

なぜ？

気がつかないうちに体か、荷物が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、火災に至ったものです。

チェック！

こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。誤って点火、または火を消し忘れたなどの理由で、こんろ上の可燃物が加熱されて火災に至った事故は多くあります。

ワンルームマンション等に設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチが原因で事故が起こっています。つまみ部分にカバーがついていないため、体や荷物があたって気がつかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。つまみ部分が露出していて、カバーのない小形ユニット用電気こんろは、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。



圧力なべ 調理中のカレーが爆発

圧力なべで調理中、具材とカレールーを入れてしばらくすると爆発してやけどを負った。

(2008年3月 大阪府)

なぜ？

圧力調理してはいけないカレーを調理したために、安全装置が働かなくなって内圧が上昇してふたが飛んだものです。



チェック！

カレーやシチューのルーなどトロみのつくものは加圧調理できません。ルーを入れてからはふたを外して使いましょう。

また、豆など調理中に容量が増えるものは、なべの深さの3分の1以上入れないで下さい。

点火前になべのふたが正しく閉まっていることを確認してください。

冷水筒 熱い麦茶で破裂

冷水筒(プラスチック製)に熱い麦茶を入れ、ふたを閉めて持ち上げたところ、容器が破裂して熱湯が体にかかってやけどを負った。

(2007年10月 東京都)

なぜ？

熱湯は十分に冷ましてからふたをする旨の表示があることを知っていましたが、うっかり熱いうちにふたをしてしまいました。容器の内圧が高くなった状態で持ち上げたため、内圧と荷重の負荷に耐えられなくなって、取っ手の付け根付近が破損したものです。



チェック！

取扱説明書をよく読んで正しい使用をこころがけてください。

【浴室・洗面所・トイレ編】

ヘアドライヤー コードから火花

ヘアドライヤーを使用していたところ、本体側のコード接続部から火花が飛び、腕にやけどを負った。

(2008年11月 北海道)

なぜ？

日常的にコード根元が繰り返し曲げられていたため、断線・スパークしたものです。



チェック！

収納時に本体にコードを巻き付けないで下さい。コードは必ず伸ばして使いましょう。

ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きく、コードに無理がかかった状態で使用を続けると、コードが断線して危険です。

温水洗浄便座 電源プラグから出火

温水洗浄便座の電源プラグを差し込んでいるコンセント部周辺から発火したと思われる火災が発生した。

(2008年2月 福島県)

なぜ？

電源プラグとコンセント付近に水や洗剤等がかかったためトラッキング現象(35ページ参照)が発生しました。



チェック！

電源部分に水や洗剤等がかからないように注意してください。

洗濯機 洗濯物が指にからまり切断

洗濯機で敷きふとんを洗濯し、脱水して取り出そうとした時に、ふとんが右手中指に絡みついて第一関節から切断した。

(2004年10月 大阪府)

なぜ？

敷きふとんを取り出す際、洗濯機が完全に止まっていない状態で手を入れたため、回っていたふとんが指に絡みつき切断したものです。



チェック！

洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。

(社)日本電機工業会では、「ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は故障のおそれがあります。すみやかにご購入の販売店にご相談ください」と呼びかけています。機器の異変に気付いたら使用を中止し、点検を受けましょう。

洗濯機 運転中に飛び上がり転倒

髪をカットするときに掛けるビニールクロス2枚を脱水中、異常な音とともに洗濯機が飛び上がって水が出て転倒した。

(2007年11月 岡山県)

なぜ？

防水性のビニールクロスを脱水したために発生した事故です。防水性の生地は脱水時に多量の水を抱え込んだ状態で高速回転し、その水が流れ出した際に回転のバランスが崩れて洗濯機の本体が大きく動いたり、倒れたりする事故が起こります。



チェック！

取扱説明書及び本体表示には「防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない」と明記されています。洗濯機の構造では、この種の事故を防止することはできません。

寝袋、釣り用防寒具、自動車カバーなど防水性のあるものは洗濯機で脱水しないでください。

乾燥機付き洗濯機

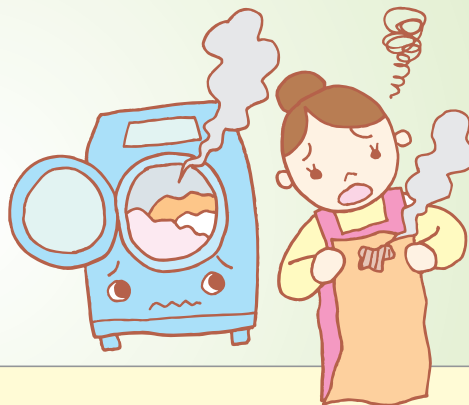
洗濯物が自然発火

洗濯乾燥機で乾燥運転をしたところ、洗濯機の中から発煙した。

(2009年3月 新潟県)

なぜ？

油が付着した洗濯物を乾燥したため、油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



チェック！

アロマオイル、食用油、機械油、ドライクリーニング溶剤、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後も乾燥機で乾燥させないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。

石油ふろがま

空だきで火災

石油ふろがまから出火し、壁が焼損した。

(2009年1月 福岡県)

なぜ？

浴槽に水を張らないまま運転スイッチを入れたため、空だきとなって過熱され、壁に着火して火災に至ったものです。



チェック！

浴槽に水が入っているか必ず確認してから点火してください。空だき防止装置が付いていない古い機種を使用している場合は特に注意が必要です。

ガスふろがま 浴室で一酸化炭素中毒

浴室で2人が一酸化炭素中毒で倒れていた。

(2007年5月 北海道)

なぜ？

追い焚きのスイッチを入れるとともに浴室天井の換気扇を回したため、排気ガスが浴室に逆流し、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック！

室内に設置されている自然給排気式の水素湯沸器や排気筒付ふろがまで風呂を沸かしているときは、浴室や他の部屋などの換気扇は使用しないでください。また、換気扇を使用中は風呂の追い焚きをしないでください。

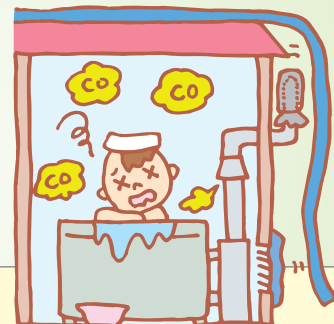
ガスふろがま 塗装工事中に一酸化炭素中毒

入浴中に死亡しているのが発見された。

(2008年2月 愛媛県)

なぜ？

建物を塗装工事中で、給排気筒等がビニールシートで覆われていました。その結果、不完全燃焼が生じ、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック！

建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒(煙突)、換気扇などの給排気設備がふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。

一酸化炭素中毒をおこしたり、風呂がまが破裂したりすることがあります。

【リビング・寝室編】

石油ストーブ タンクから漏れた灯油に引火

台所から出火して1人が死亡した。

(2008年3月 東京都)

なぜ？

石油ストーブに給油をする際、消火せず、さらにカートリッジタンクのふた(ネジ式)の締め方が不十分だったため、灯油が漏れストーブの火が引火したものです。



チェック！

給油は必ずストーブの火を消してから行ってください。また、カートリッジタンクのふたは確実に締まったかどうか確認してください。給油時消火装置付でも注意して給油をしてください。

吸気口は紙等でふさがないでください。

石油ストーブ ガソリンを灯油と間違えて火災

住宅から出火して、住宅と離れを全焼し、1人が死亡した。

(2008年3月 愛媛県)

なぜ？

ガソリンを灯油と間違えて石油ストーブに給油したため、異常燃焼を起こし火災に至ったものです。

チェック！



石油燃焼機器に灯油と間違えてガソリンを給油すると火災の原因になります。

保管の際は、色違いの容器を使用するなど、灯油とガソリンがひと目で区別できるように工夫し、絶対に間違わないように注意しましょう。

電気ストーブ 洗濯物が落下して火災

集合住宅の一室から出火し、同室を全焼した。

(2008年4月 鹿児島県)

なぜ？

電気ストーブの上に干していた洗濯物が落下して、電気ストーブのヒーター部に接触・着火したものです。



チェック！

ストーブの上部や周辺で洗濯物を乾かさないでください。洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、乾燥して軽くなった洗濯物が上昇気流で外れてストーブの上に落下する危険性があります。

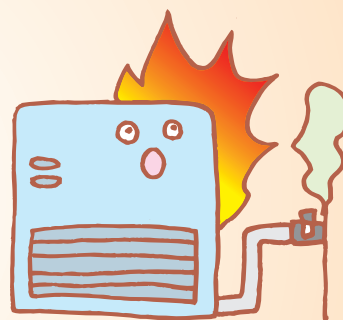
ガスファンヒーター 指定外のガスホース接続で出火

使用中のガスファンヒーターから出火し、機器の一部を焼いた。

(2009年1月 大阪府)

なぜ？

指定の迅速継手付きガスホースを使用せず、ゴム管を使用したため、ゴム管の接続がゆるんでガスが漏れ、ガスファンヒーターの火が引火したものです。



チェック！

ガスファンヒーターやガスストーブは、指定の接続器具のついたガスホースを使用してください。直接、ゴム管などを接続するとガスが漏れて火災に至るおそれがあります。

電気ストーブ ふとんがヒーターに触れて火災

集合住宅の一室から出火して、1人が死亡した。ストーブ付近が激しく燃えていた。

(2007年12月 東京都)

なぜ？

電気ストーブをつけたまま寝たため、ふとんがヒーターに接触し着火したものです。



チェック！

寝るときは必ず電源スイッチを切りましょう。ストーブを寝具から離して置いていても、寝返りをうった時に接触して火災になった事例もあります。

電気スタンド 就寝中に転倒

ベッドの上の枕の横に置いていた電気スタンドが就寝中に転倒し、枕と髪の毛が焦げた。

(2008年4月 愛知県)

なぜ？

タッチセンサー式電気スタンドを、不安定なベッドの上に置いていたために転倒させてしまいました。転倒したスタンドのセンサー部に体が触れて点灯し、白熱球の熱で枕と髪の毛を焦がしたものです。



チェック！

照明器具のそばには、燃えやすいものを置いたり、枕元やベッドなど不安定なところで使用しないでください。照明器具やランプを布や紙でおおうと放熱が妨げられ、器具が過熱して危険です。点けたまま寝てしまいがちな子ども部屋では、置き場所や安定性に注意しましょう。

石油ファンヒーター スプレー缶が爆発してやけど

石油ファンヒーターを使用中、スプレー缶(殺虫剤)が爆発して、いすとふとん2枚が焼け、欄間に傷、天井には穴が空いて3人がやけどを負った。

(2007年11月 愛知県)

なぜ？

石油ファンヒーター温風吹き出し口の約1m前方にスプレー缶を置いていたため、温風があたって加熱され、スプレー缶が爆発したものです。



チェック！

スプレー缶を暖房機などの温風があたる場所に放置すると、熱でスプレー缶の内圧が上がって爆発して危険です。

シュレッダー スプレー缶使用で出火

シュレッダーが紙詰まり状態になったので、操作スイッチの「細断」「逆転」を繰り返していたところ、爆発音とともに火が出て、手にやけどを負った。

(2008年10月 大阪府)

なぜ？

スプレーから潤滑油とともに噴射された可燃性ガスがシュレッダー内部に残留して、シュレッダーのモーターで発生した火花により引火し爆発を起こしたものです。

チェック！

潤滑スプレー等をシュレッダーの内部へ向けて噴射してはいけません。また、可燃性のスプレーを使用すると機器内部にガスが残留し、引火して爆発するおそれがあります。



スプレー缶
って？

スプレー缶には、目的成分(例えば、殺虫剤では殺虫成分)とそれを溶かすための溶剤、噴射剤などが入っています。噴射剤に可燃性の高圧ガスが使用されることが多く、火気の近くや高温の場所で使用すると引火・爆発する可能性があります。注意しましょう。

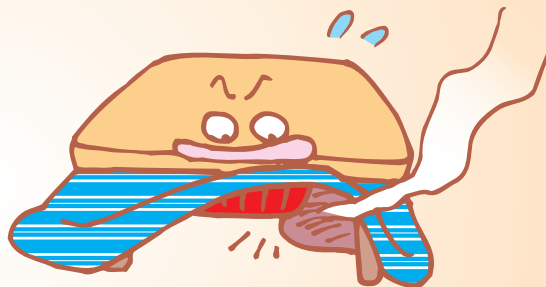
電気こたつ こたつ布団が焼けた

電気こたつを使用中、こたつ布団の一部が焼けた。

(2009年1月 大阪府)

なぜ？

こたつ布団が電気こたつのヒーターユニット部に接触した状態で使用されていたため、ふとんの一部が熱で焦げたものです。



チェック！

こたつ布団や座いすなどがこたつ内の熱源に触れないよう気をつけましょう。また、こたつの中で衣類を乾かして火災になった事例もあります。こたつの中で衣類等を乾燥させないようにしましょう。

芳香用ろうそく 消し忘れて火災

住宅から出火して一部を焼き、2人が煙を吸い込んで軽傷を負った。

(2007年5月 神奈川県)

なぜ？

芳香用ろうそくの火を消し忘れたため、寝具に燃え移り出火したものです。



チェック！

ろうそくの側を離れるときや寝る時は、必ず火を消してください。使用時には、ろうそくの周辺に燃えやすいものがないか確認してください。消火時には、確実に火が消えているか確認してください。

ゆたんぽ 就寝中に低温やけど

ゆたんぽを足下に置き就寝したところ、左足に低温やけどを負った。

(2007年1月 愛知県)

なぜ？

就寝中に長時間接触してしまったため、低温やけどを負ったものです。



チェック！

ゆたんぽが温まったら布団から出しましょう。ゆたんぽは体に直接触れないようにしましょう。

低温やけどって？

比較的低い温度(44℃～50℃)でも長時間にわたって皮膚に同じところに触れていると筋肉などが壊死するために「低温やけど」をおこします。44℃では3～4時間以上、46℃では30分～1時間、50℃では2～3分で「低温やけど」になるといわれています。

低温やけどの特徴とは？

やけどは皮膚の表層のみで起こります。「低温やけど」は皮膚の変化が少なく痛みも弱いですが、実際は皮膚の深い部分にやけどをおこして皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることがあります。

「低温やけど」は、ゆたんぽや電気あんかななどの暖房器具のほか、使い捨て式のカイロなどでも発生します。同じ部位を長時間温めないでください。また、違和感や熱いと感じたら直ちに使用を中止してください。

ゆたんぽや電気あんかは、厚手のタオルや専用のカバーなどで包んでも「低温やけど」はおこります。就寝前にゆたんぽをふとんの中に入れて、温まったらふとんから出し、電気あんかはスイッチを切ってください。

使い捨て式のカイロや靴・靴下用カイロは、目的の部位以外では使用しないでください。また、靴・靴下用カイロは開封後、放置すると温度が高くなるがあるので注意してください。

乾電池 逆装てんで破裂

ラジオに単3形乾電池4本を入れて使用していたら、「バーン」という音とともに乾電池が飛び出して1本が破裂、周辺に黒い油のようなものが飛び散った。

(2007年2月 青森県)

なぜ？

単3形アルカリ乾電池4本のうち1本が逆装てんされたために過充電となり発熱し、乾電池内部で発生したガスにより負極部の封口体が破裂したものです。



チェック！

電池を交換するときは電池の＋を確認して正しく装てんしてください。電解液には強アルカリ液が使用されているので、直接触れないように注意してください。化学やけどをおこす可能性があります。

アルカリ乾電池は新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。古い乾電池が過放電状態となって内部のガス発生に伴い内圧が上昇し、安全弁が作動して液漏れが起こります。

ボタン電池 保管中に発火

ボタン電池と他の乾電池と一緒にビニール袋に入れて保管していたら、異音が生じて袋が燃え、壁と床が焦げた。

(2008年2月 大阪府)

なぜ？

ボタン電池が9Vアルカリ電池の端子間に挟まれる状態で触れていました。そのため、ボタン電池に過電流が流れて異常発熱し、破裂・発火したものです。



チェック！

包装から取り出した後に保存する際は、ショートを防止するために、それぞれの電池のすべての電極にセロハンテープやビニールフィルムなどを巻き付けるなどして、絶縁しましょう。

硬貨やクリップなど電気を通す金属類に接触させたり、水に濡らさないでください。

なお、使用済みボタン電池を廃棄する際は、絶縁をした上で、所定の方法(店頭回収ボックス等)に従ってください。

扉（折れ戸） 指をはさんでけが

幼児が折れ戸のすき間に指をはさんでけがをした。

(2008年11月 東京都)

なぜ？

開いた折れ戸のすき間に指を置いていたため、閉める際に指をはさんだものです。



チェック！

折れ戸（クローゼット用など）や引き違い窓など幼児が指をはさむおそれがあるものには、鍵をかけるなど日ごろから注意してください。

また、折れ戸（クローゼット用など）の開閉の際には、周りを確認してください。

塗料 ウエスが自然発火

塗装に使用したウエス（ぼろ布）を物置に放置していたら発火して、物置と周辺の物が燃えた。

(2008年10月 三重県)

なぜ？

使用した塗料の主成分であるヒマワリ油は、空气中で酸化して発熱する性質があります。その塗料が染み込んだウエスを長時間放置したため、酸化する際に発生した熱がこもり、自然発火したものです。



チェック！

塗料の入った缶には、「自然発火に注意」「使用したウエスは自然発火のおそれがあるため必ず水の入った容器に入れて処理してください」と明記されています。不飽和脂肪酸を含む塗料が染み込んだ布は、自然発火のおそれがあります。拭き取った布は焼却するか、水の入った容器に入れて処理してください。注意書きをよく読んで使用しましょう。



水槽 ヒーターから出火

冬休み期間中に、木造2階建て学校の教室から出火し、壁と床部分の一部を焼いた。

(2007年1月 青森県)

なぜ？

長期不在のため、水槽の水がヒーター熱により徐々に蒸発して減り、ヒーターの取り付け位置より水面が下がったために過熱し、発煙・発火に至ったものです。



チェック！

水の少ないところや少ない状態で、水槽用ヒーターや水槽用フィルター（ヒーターを内蔵したもの）を使用しないでください。また、トラッキング現象(35ページ)による事故も発生していますので、電源部分が水のかからない場所に設置してください。

簡易ガスライター 直射日光で破損

未使用のライターを天窓下の机の上に置いていたら、バラバラに壊れた。

(2007年6月 東京都)

なぜ？

天窓下に放置していたため、直射日光で過熱されて内圧が上昇し破裂したものです。



チェック！

簡易ガスライターは直射日光の当たる場所や高温になる場所に放置しないでください。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。



ペットによる事故



犬① 石油ストーブの火が引火

犬を飼っている住宅から出火し、隣接する住宅の計3棟を全焼した。

(2007年12月 鹿児島県)

なぜ？

飼い犬が衣類にじゃれついて振り回したために、石油ストーブの火に引火し、火災に至ったものです。



犬② トラッキング現象で煤が充満

室内で放し飼いにしている犬の鳴き声に気付き確認したら、マルチタップが焼損して室内に煤が充満した。

(2005年11月 埼玉県)

なぜ？

タップ部に室内で飼われていた犬の尿が掛かって内部に浸入したため、スイッチブロック部の絶縁性能が劣化し、トラッキング現象が発生したものです。



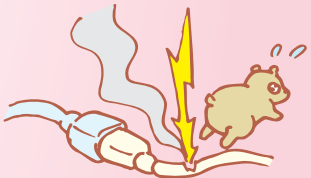
ハムスター 延長コードから出火

ハムスターを飼っている集合住宅の一室から出火して全焼した。

(2007年3月 愛知県)

なぜ？

愛玩用ハムスターが延長コードを噛んで被覆を損傷させたため、短絡してスパークし、出火に至ったものです。



チェック！

ペットによる思わぬ事故です。飼い主の目の届かないところで電気製品に尿をかけたり、コード類を噛んだり、電気ストーブに飛び乗って電源が入り事故になったケースもあります。

外出時は、出火の可能性のある電気製品にペットが近づけないようにし、電源コードはコンセントから抜いてください。また、電気ストーブのようにチャイルドロックがあるものは設定するなど注意してください。

【屋外・レジャー編】

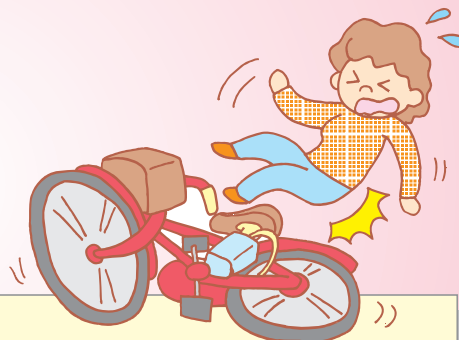
電動アシスト自転車 急発進で転倒

電動アシスト車のスイッチを入れたところ急発進し、自転車とともに転倒して、手首や足首に打撲や捻挫を負った。

(2008年10月 神奈川県)

なぜ？

電動アシスト自転車に初めて乗り、運転に慣れていなかったため、乗る際にペダルを強く踏み込んだことから急発進し、驚いて自転車を放したために転倒したものです。



チェック！

電動アシスト自転車は、ペダルを強く踏まれたとき、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すために急発進します。発進の際は必ずサドルに乗ってから、ゆっくりとペダルを踏んで下さい。片足でペダルをこぎながら助走し、反動をつけてサドルのまたがる乗り方(ケンケン乗り)はしないでください。

自転車 タイヤに異物が巻き込まれ転倒

購入して2カ月の自転車で走行中、タイヤがロックして前方に転倒し、ケガをした。

(2007年5月 大分県)

なぜ？

走行中、前ホークと車輪の間に異物が巻き込まれ、前輪が急にロックしたものです。



チェック！

自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。

また、購入して間もない自転車は慎重に運転を行ってください。ギヤの錆びやチェーンの伸びなど点検不足による事故も起こっています。

自転車幼児座席 取り付けミスで幼児がけが

電動自転車で走行中、荷台の幼児座席に乗せた幼児の右足かかところが後輪スポークに巻き込まれ、けがをした。

(2008年10月 千葉県)

なぜ？

荷台に幼児用座席を取り付けた際、取扱説明書に指示されているドレスガード（車輪やスポークへの足・衣服の巻き込みを防止するためのガード）を取り付けていなかったため、幼児の足が巻き込まれたものです。



チェック！

幼児座席の取り付けは正確に行ってください。不安な場合は、自転車店で取り付けてもらいましょう。

サンダル エスカレーターに巻き込まれけが

女児のサンダルがエスカレーターに巻き込まれて、右足の親指と人差し指の腹に裂傷を負い、サンダルの底部分が破れた。

(2008年7月 沖縄県)

なぜ？

エスカレーターの黄色い線を踏んでいたため、樹脂製サンダルが側面に接触して巻き込まれたものです。樹脂製サンダルには「滑りにくい」「軟らかい」「伸びやすい」という特性があり、エスカレーターに使われているシリコンオイルの塗布状況等が影響したものです。



チェック！

エスカレーターは黄色い線を踏まないように正しく乗り降りをしてください。

ガスヒーター(カセットボンベ式) テント内で一酸化炭素中毒

テント内でカセットボンベ式の暖房器具を使用中に、2人がぐったりしているところを発見され、病院に運ばれたが死亡した。

(2007年9月 北海道)

なぜ？

屋外専用の製品を閉め切ったテント内で使用したために、一酸化炭素中毒をおこしたものです。



チェック！

携帯用ガスこんろ、ランタンなどの屋外専用のガス器具は、テント内で使用すると一酸化炭素中毒を引き起こすおそれがあります。テント内では絶対に使用しないようにしましょう。

電動車いす 操作ミスで死亡

農道わきの側溝に、電動車いすが落ちており、人が倒れていた。病院に運ばれたが、死亡した。

(2008年9月 福井県)

なぜ？

傾斜した路肩を走行中、誤って側溝に転落したものです。



チェック！

電動車いすの操作ミスによる事故が多く発生しています。購入時やレンタルの場合は、十分に練習を行ってから運転してください。

シュノーケル 使用中に溺死

海岸でシュノーケリング中の男性が、シュノーケルをつけたままおぼれて死亡した。

(2005年9月 沖縄県)

なぜ？

操作ミスにより溺れたものです。

チェック！

シュノーケリングをするときは基本をしっかり
と身につけてください。最初は足のつく浅瀬で練習しましょう。また、
ライフジャケット等を着用し、2人1組になって泳ぎましょう。



ゆかた ろうそくの火が燃え移り死亡

祭で石段に立ててあったろうそくの火が女兒のゆかたに燃え移り、
全身にやけどを負い、2日後に死亡した。

(2002年7月 福井県)

なぜ？

石段の上に立ててあるろうそくの火が消えか
かっていたため、女兒が風をさえぎろうとして
手をかざしていたところ、別のろうそくの火が
ゆかたの左裾に燃え移ったものです。

チェック！

ゆかたは綿素材の物が多く、万一火がつくと燃え広がりやすい衣服
です。何かに気を取られている間に引火する危険があるので十分注意
しましょう。火に近づきすぎないように気をつけましょう。



子どもの背丈のマネキンを使った実験です。15秒後には、顔に炎があたり始めました。

除雪機 巻き込まれて指切断

除雪機に右手を巻き込まれ、薬指の第一関節付近から切断した。

(2008年2月 山形県)

なぜ？

除雪中、吹き出し口に詰まった雪を取り除こうとカバーを開けてエンジンを切りましたが、ローターが完全に停止していない状況で手を差し込んだため、指を切断したものです。



チェック！

除雪機に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを切ってください。エンジンを切ってもしばらくは惰性で回転するので、完全に止まったことを確認してから、雪かき棒などを使って詰まった雪を取り除いてください。

また、操作の誤りや近くにいた子どもが巻き込まれた事による死亡事故も発生しています。慎重に操作してください。

はしご 雪下ろし中に転落

はしごを屋根に立てかけて雪下ろし中に転落し、腰椎を骨折する重傷を負った。

(2009年2月 山形県)

なぜ？

はしごの足場を十分確認せずにはしごを使って屋根の除雪をしたため、はしごが滑り転落したものです。



チェック！

はしごは、軟らかい地面や凍った地面、段差のあるところに設置しないでください。安定した場所に立てかけて、1人では使用せず補助者がはしごを支えましょう。支柱から身を乗り出すことも転落の危険があります。

また、脚立を使用する場合は天板の上に乗らないでください。はしごとして兼用できるものは、必ず昇降面側を使用してください。

【配線器具編】

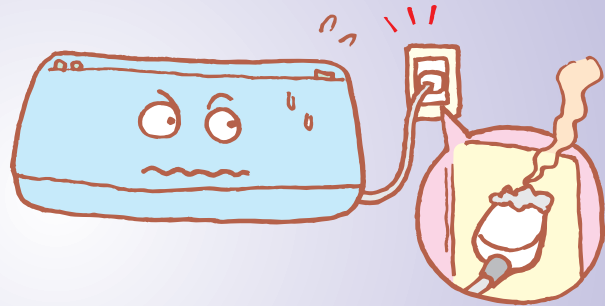
エアコン トラッキング現象

エアコンの電源プラグ付近から「バチバチ」と音がして発煙し、コンセント周辺が焦げた。

(2008年7月 兵庫県)

なぜ？

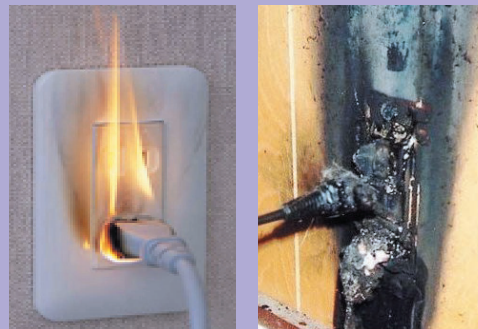
電源プラグとコンセントのすき間にほこりがたまり、トラッキング現象が発生して発煙したものです。



チェック！

電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んだままにしていると、トラッキング現象が起こることがあります。シーズンオフなどで使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

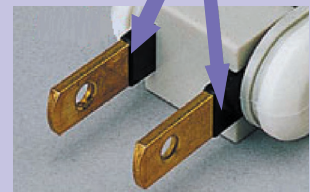
トラッキング現象って？



テーブルタップやコンセントに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、コンセントとプラグの周辺にほこりがたまります。そこに水滴や湿気が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返します。そうすると、その部分が炭化し、電気が通るようになるため、発火する現象です。

トラッキング現象を防止するために販売されているプラグとキャップ

絶縁部になっています



空コンセント用のほこり防止キャップ



掃除機 コンセントから火花

コンセントに掃除機のプラグを差し込んだところ、火花が散って黒煙が上がった。

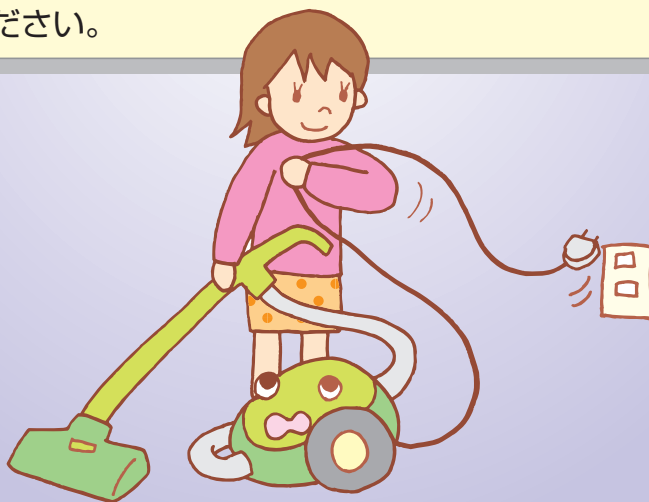
(2008年11月 山形県)

なぜ？

日常的に電源コードを引っ張ってコンセントからプラグを引き抜いて使用していたため、プラグ付近で電線が露出し、接触してショートし火花・発煙が生じたものです。

チェック！

プラグをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らずにプラグ部分を持ってください。



許容電流って？

コードの種類によって、安全に流すことができる最大電流が決められています。これを許容電流といいます。コードに電流を流すと流れる電流に応じて熱が発生します。その発熱によってコードの絶縁被覆が溶融すれば電線がショートすることがあります。また、長期間の使用で熱などにより劣化が進み、絶縁性が悪くなったりします。

コンセントの限界って？

一般的な家庭用のコンセントやテーブルタップにも使用できる電流の限度があります。また、法律によってコンセントやテーブルタップの表面に使用できる電流の表示が義務づけられています。例えば15Aの表示がある場合には15Aまで使用することができます。定格消費電力が800Wの製品では、約8Aの電流が流れることになります。

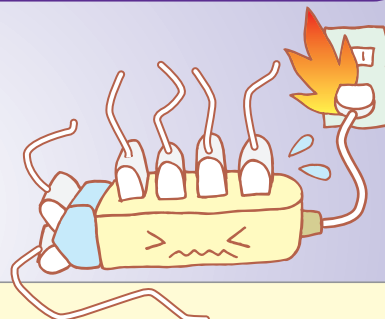
電気ストーブ たこ足配線で発火

集合住宅から出火し、部屋の一部を焼いた。

(2006年1月)

なぜ？

電気ストーブや電気こたつなど6個の電気製品をたこ足配線で使用していたため、延長コードの許容電流を超えたため過熱し、発火したものです。



チェック！

延長コードやテーブルタップに表示されている定格電力の合計を守ってください。

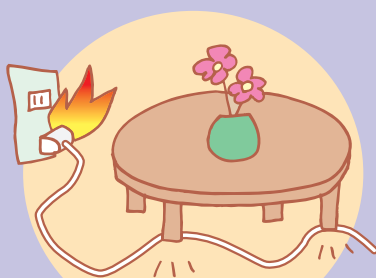
コードリールの延長コードは、巻いた状態とコードを全て引き出した状態とでは流せる電流の大きさが違います。使用前に警告表示を必ず確認しましょう。

ショートって？

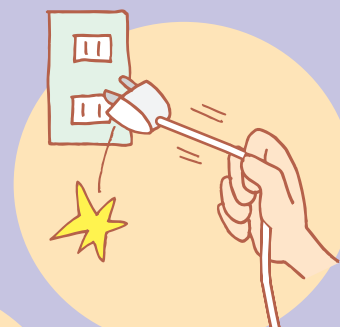
電源コードは2本の電線できています。この2本の電線の銅線同士が直接接触してしまうと、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショートといいます。

コードが異常に熱くなる、変なにおいがする、コードに触れると電が入ったり切れたりするなどの異常があった場合は、製品内部でショート状態になっていたり、コードがショートする可能性がありますので、機器の使用を中止してください。

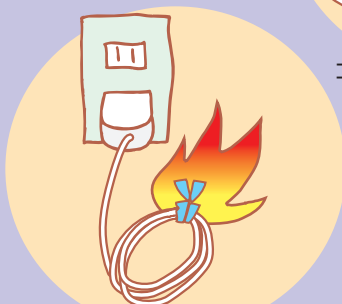
こんな使い方していませんか？



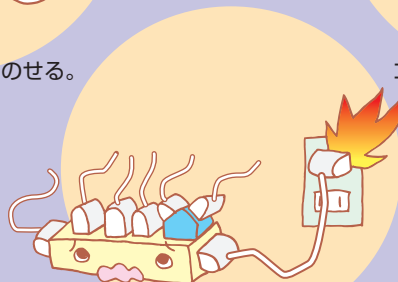
コードの上に物をのせる。



コードを無理に引っ張る。



コードを束ねたまま使用する。



たこ足配線をする。

電気毛布 下敷きになったコードが断線

住宅から出火して全焼し、顔に軽いやけどを負った。

(2008年3月 茨城県)

なぜ？

電気毛布のコードをベッドの脚で踏んだ状態で使用していたため、コードが断線・発火し火災に至ったものです。



チェック！

電源コードが家具等の下敷きになっていないか確認しましょう。

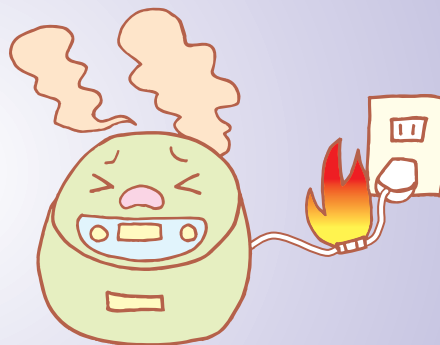
電気炊飯器 危険な素人修理で発火

タイマーを入れておいた電気炊飯器から異臭と異音が生じて火が出て、電子レンジなどの一部を焼いた。

(2008年5月 茨城県)

なぜ？

電源コードを自分で交換した際に、ねじって接触不良となったために異常発熱し、ショートして発火したものです。



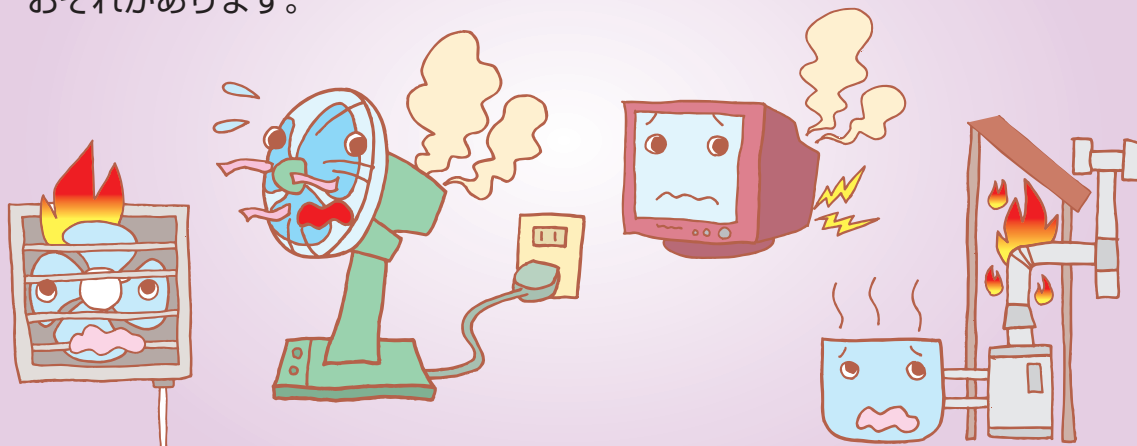
チェック！

電子レンジやふとん乾燥機などの多くの製品から同様の事故情報が寄せられています。素人修理は絶対にやめましょう。

【長期間の使用による経年劣化の事故】

なぜ？

家庭用電気製品や燃焼機器などは、長期間使用しているうちに、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火等をおこすおそれがあります。



長期使用製品安全点検・表示制度

「長期使用製品安全点検・表示制度」は、長期間の使用による経年劣化で重大な危害をおよぼす事故が起こっている製品や事故件数の多い製品に対して事故を防止するための制度で、平成21年4月1日からスタートしました。

長期使用製品 安全点検制度

この制度は、経年劣化により重大な事故に至るおそれのある9品目(特定保守製品)^{※1}の製造・輸入事業者(特定製造事業者等)、販売事業者等(特定保守製品取引事業者)、関連事業者、消費者等(所有者)がそれぞれの役割を果たして経年劣化による事故の防止を図る制度です。

所有者の責務

特定保守製品^{※1}の所有者は**所有者登録**を行い、点検期間に**点検を受け**る責務があります。事故が発生すると他人に危害をおよぼすおそれがありますので、必ず点検を受けてください。

※1…屋内式ガス瞬間湯沸器(都市ガス用、LPガス用)、屋内式ガスふろがま(都市ガス用、LPガス用)、石油給湯機、石油ふろがま、密閉燃焼式石油温風暖房機、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機

長期使用製品 安全表示制度

この制度は、経年劣化が原因の事故が多い5品目^{※2}について、所有者に長期使用時の注意喚起を促す表示を義務付ける制度です。

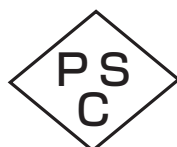
※2…扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機(洗濯乾燥機を除く)、ブラウン管テレビ

詳しくは経済産業省のホームページでご覧いただけます。

http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html

製品に関わるマークのいろいろ

1 消費生活用品の安全マーク（P S Cマーク）



特別特定製品



特別特定製品以外の
特定製品



【消費生活用製品安全法】

消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多いとして政令で定められた製品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S Cマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている特定製品と、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特別特定製品があります。

特別特定製品 (3品目)	乳幼児用ベッド、携帯用レーザー応用装置、 浴槽用温水循環器(ジェット噴流バス、24時間風呂等)
特別特定製品以外の 特定製品(6品目)	登山用ロープ、家庭用の圧力なべ及び圧力がま、 乗車用ヘルメット、石油給湯機、石油ふろがま、石油ストーブ

2 電気用品の安全マーク（P S Eマーク）



特定電気用品



特定電気用品以外の
電気用品

【電気用品安全法】

電気用品のうち政令で定められた電気用品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S Eマーク等がないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている電気用品と、構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険又は障害の発生するおそれがあると認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定電気用品があります。

特定電気用品 (115品目)	電気温水器、電気ポンプ、電動式おもちゃ、自動販売機等
特定電気用品以外の 電気用品(339品目)	電気こたつ、電気がま、電気冷蔵庫、電気かみそり等

3 ガス用品の安全マーク（P S T Gマーク）



特定ガス用品



特定ガス用品以外の
ガス用品

【ガス事業法】

都市ガス用の器具のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S T Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられているガス用品と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定ガス用品があります。

特定ガス用品 (4品目)	瞬間湯沸器(半密閉式)、 バーナー付ふろがま(半密閉式)、 ストーブ(半密閉式)、ふろバーナー
特定ガス用品以外の ガス用品(4品目)	瞬間湯沸器(開放式、屋外式、密閉式)、 バーナー付ふろがま(屋外式、密閉式)、 ストーブ(開放式、屋外式、密閉式)、ガスこんろ

4 液化石油ガス器具の安全マーク（P S L P Gマーク）



特定液化石油
ガス器具等



特定液化石油ガス器具以外の
液化石油ガス器具等

【液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律】

液化石油ガス(L Pガス)用の器具等のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S L P Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている液化石油ガス器具等と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等があります。

特定液化石油 ガス器具等(7品目)	カートリッジこんろ、瞬間湯沸器(半密閉式)、 ストーブ(半密閉式)、ふろがま、 バーナー付ふろがま(半密閉式)、ふろバーナー、ガス栓
特定液化石油 ガス器具以外の 液化石油ガス器具等 (9品目)	ガス漏れ警報器、高圧ホース、低圧ホース、 耐震遮断器、調整器、瞬間湯沸器(開放式、屋外式、密閉式)、 バーナー付ふろがま(屋外式、密閉式)、 ストーブ(開放式、屋外式、密閉式)、 一般ガスこんろ

5 J I Sマーク



(福祉用具の場合)

J I Sマークは、工業標準化法に基づき、製品のJ I S(日本工業規格)に適合していることを示すマークです。

J I Sは製品の種類や寸法、品質・性能や安全性、さらにそれらを確認するための試験方法、製

品に表示する内容等について、工業標準化法に基づく公正かつ透明な手続を経て国が定める規格です。J I Sマークを表示するには、国の登録を受けた第三者機関(認証機関)の審査を受け、J I Sに適合していることを客観的に確認してもらう必要があり、これに違反した場合は行政処分や罰則の対象になるなど、その信頼性が制度的に担保されています。

乾電池、乗車用ヘルメット、手動車いす、電動車いす、在宅用電動介護用ベッド 等

6 S Gマーク



S Gマークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、(財)製品安全協会が、「構造・材質・使い方などからみて、生命又は身体に対して危害を与えるおそれのある製品」について、安全な製品として必要なことなどを決めた認定基準を定め、この基準に適合していると認められた製品にのみ表示されるマークです。

なお、S Gマークの貼付された製品は、製品に欠陥があり、その欠陥により人身事故が起きた場合には、賠償措置が実施されることがあります。

乳幼児用品(19品目)、福祉用具(9品目)、家具・家庭用品(19品目)、台所用品(7品目)、スポーツ・レジャー用品(35品目)、家庭用フィットネス用品(8品目)、園芸用品(4品目)、自転車用品(4品目)、その他(10品目) 実施団体：財団法人製品安全協会

平成21年1月31日現在

7 S Tマーク



S Tマークは、Safety Toy(安全玩具)の略号で、(社)日本玩具協会が「注意深く作られた安全に使用できるおもちゃ」と認める製品にのみ表示されます。

玩具業界で、官庁や学識経験者、さらに消費者代表とも協議の上、昭和46年に「おもちゃの安全基準」としてS Tマークが制定されました。この基準は欧米先進国にも例がないほど厳しいものです。

S Tマークのある製品の不具合で事故が生じた場合には、賠償措置が実施されることがあります。

8 S Fマーク



S Fマークは、Safety Fireworks(安全花火)の略号で、(社)日本煙火協会が行う検査に合格した国内を流通する国産・輸入品のおもちゃ花火に付けられるマークです。

打揚煙火やがん具煙火の災害事故により損害を受けた第三者に対する損害賠償措置等が講じられることがあります。



事故情報収集制度とN I T E

◎暮らしの中で起こった事故情報を収集しています

経済産業省の製品安全行政の一環として、昭和49年から暮らしの中で使用される製品によって起こった事故の情報を収集しています。平成21年に消費者庁が発足し、消費生活用製品安全法によって、重大製品事故の発生を知った製造・輸入事業者は、国(消費者庁)へ事故の情報を報告することが義務づけられています。また、重大製品事故以外の製品事故は、N I T Eが情報収集しています。

◎事故情報を調査し、原因究明を行っています

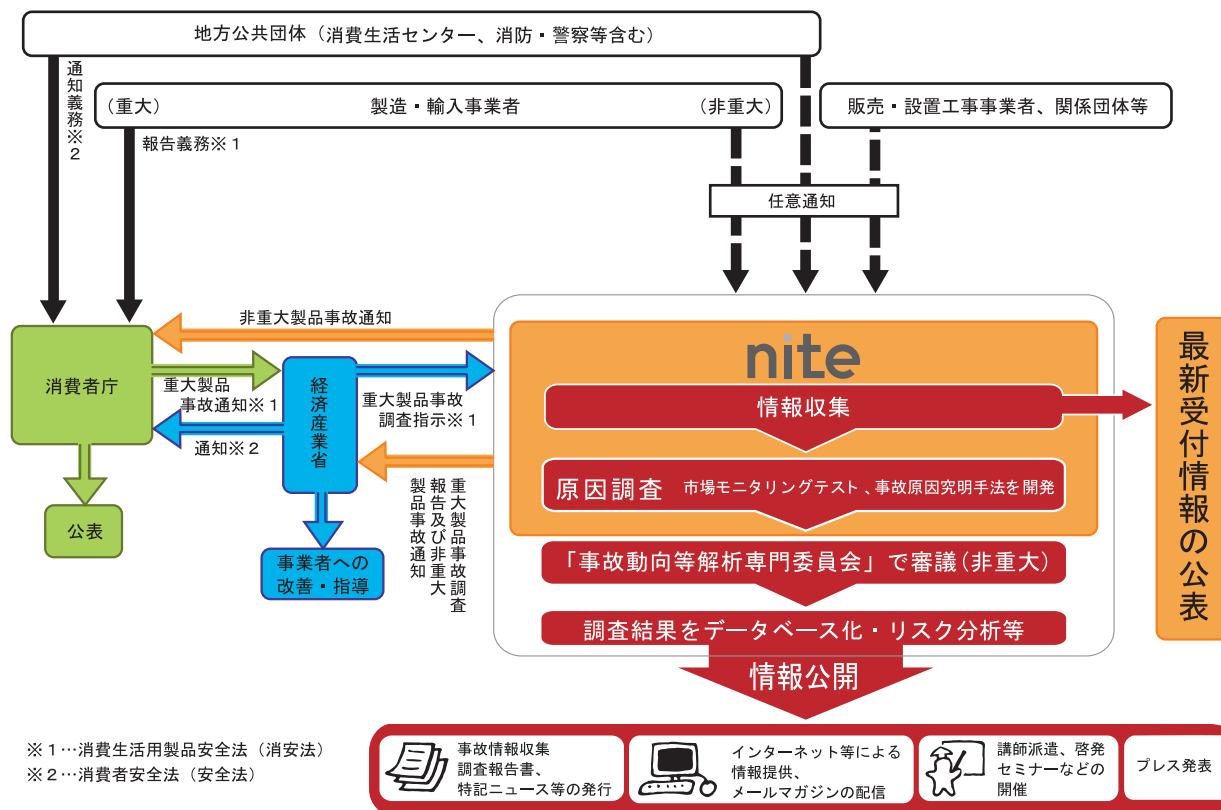
集めた事故情報の事故内容について調査・分析し、必要な場合にはテスト等を実施して原因究明を行っています。

また、国へ報告された重大製品事故のうち、安全性に関する技術上の調査が必要なものについては、経済産業省の指示により、N I T Eが調査を行っています

◎調査結果を公表し、製品事故の未然・再発防止に役立てています

調査結果は、学識経験者や消費者代表等により構成される事故動向等解析専門委員会による審議・評価を経た上で、事故原因や事業者の再発防止措置を含め、定期的に公表しています。

事故情報の調査や分析状況は、随時、経済産業省に報告し、必要な場合には経済産業省から事業者や事業者団体に対して行政上の措置が講じられます。



通 報 / フリーダイヤルFAX **0120-23-2529**
ホームページ / <http://www.jiko.nite.go.jp/>

NITE 製品安全センター、各支所の案内

北関東支所



製品安全センター(大阪)

四国支所

中国支所

九州支所

北海道支所

東北支所



製品安全センター(東京)

北陸支所

中部支所

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構
ナイト

NITE 製品安全グループ 事務所所在地

■製品安全センター(大阪)

〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館

○計画課 電話:06-6942-1112 FAX:06-6946-7280

○製品安全調査課、事故リスク情報分析室

電話:06-6942-1113 FAX:06-6946-7280

○製品安全技術課、経年劣化対策室

電話:06-6942-1114 FAX:06-6946-7280

○検査業務課、化学兵器原料対策室

電話:06-6942-1116 FAX:06-6946-7280

■北海道支所

〒060-0808 札幌市北区北八条西2-1-1 札幌第一合同庁舎

電話:011-709-2324 FAX:011-709-2326

■東北支所

〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台4-5-18

電話:022-256-6423 FAX:022-256-6434

■北関東支所

〒376-0042 桐生市堤町3-7-4

電話:0277-22-5471 FAX:0277-43-5063

■中部支所

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

電話:052-951-1933 FAX:052-951-3902

■製品安全センター(東京)

〒151-0066 渋谷区西原2-49-10

○製品安全企画課 電話:03-3481-6566 FAX:03-3481-1870

○技術業務課 電話:03-3481-1820 FAX:03-3481-1934

○標準企画課 電話:03-3481-6933 FAX:03-3481-1870

○標準技術課 電話:03-6682-3266 FAX:03-3481-1870

○講習業務課 電話:03-3481-1911 FAX:03-3481-8199

■北陸支所

〒920-0024 金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎

電話:076-231-0435 FAX:076-231-0449

■中国支所

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎第3号館

電話:082-211-0411 FAX:082-221-5223

■四国支所

〒760-0023 高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビルディング 5F

電話:087-851-3961 FAX:087-851-3963

■九州支所

〒815-0032 福岡市南区塩原2-1-28

電話:092-551-1315 FAX:092-551-1329

社告・リコール情報の問い合わせは 電話06-6942-1113・1114

製品事故から身を守るために

(身・守りハンドブック)

2010年3月1日 発行

発行 独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター 製品安全調査課
大阪府大阪市中央区大手前4-1-67

Tel 06-6942-1113

事故 **ナイト** いいね